

笑顔いっぱい

 広島中央保健生活協同組合 福島生協病院

冬号
(第46号)

発行日/平成28年1月1日

発行・編集

福島生協病院広報委員会
広島市西区福島町1丁目24番7号
TEL082-292-3171 (代)

ホームページアドレス

<http://www.hch.coop/fukushima/>



2016年新年の御挨拶



昨年は新病院を開院させることができました。無事に開院させることができたのは、地域の皆様をはじめ多くの方々のご尽力があったからこそ、心から感謝いたします。

新病院ではまだまだ不慣れなところもあり、患者様・利用者様にご迷惑をおかけすることもあります。療養の環境は格段に良くなっており、皆様に喜んでいただけるよう精進してまいりたいと存じます。

医療や介護をめぐる「地域包括ケア」と呼ばれる時代を迎え、安心してらせるまちづくりがますます重要になってきます。地域で「笑顔いっぱい」でらせる取り組みを支える病院として、創立以来、貫いてきた無差別平等の医療を実践していきます。

新病院の外来は生協内科クリニックと合体して慢性疾患医療を進め「かかりつけ医」機能を強化していきます。また、健診センターでは地域での健康増進の取り組みと連携を強めて、組合員の健康づくりや「健康寿命」をのばす活動をバックアップしていきます。

新病院では一般病棟に加え、新たに回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟をスタートさせ、地域の医療・介護に貢献する陣容を整えました。在宅診療部を設置し、地域包括ケア病棟や介護事業所とも連携して「切れ目なく」在宅復帰を支援する機能を強化します。引き続き西区医師会の進める在宅あんしんネットの取り組みでも積極的な役割を果たしていきます。

地域の皆様の期待や要求に応えるスタッフの確保を進め、医療内容の質のレベルアップもはかっています。臨床研修指定病院や総合診療医・家庭等の専門医を養成するにふさわしい研修機能を発揮するとともに、医療内容の向上の成果を患者様、地域の方々に還元していきます。

福島生協病院の出発となった福島診療所の開設から60年を経て、新たな歩の始まりの年でもあります。役職員一同、福島生協病院の歴史と伝統を引き継ぎ、新たな時代の新たな課題の解決に向けて全力を尽くします。今年もよろしくお願いいたします。

福島生協病院院長 田代 忠晴 ほか診療部一同



新年あけまして おめでとうございます。

2015年11月より生協けんこうプラザ2階にて、「生協小児科ひろしま」の診療と「病児保育室かがる〜む」の保育を開始しております。

保育・医療がしっかりと連携して、地域の皆様がこれまで以上に安心して暮らせるまちづくりを支えていくため、本年も職員一同より一層の精進を重ねてまいります。皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。



生協小児科ひろしまスタッフ一同



小児科オープンに先立ち、2015年10月25日に、生協こどもまつりを開催しました。
あそび・見学・食べものなど各コーナーはどれも大盛況でした。



病児保育室 **かんがる〜む** をご利用ください

2015年11月4日「生協小児科ひろしま」と共に病児保育室がオープンしました。西区にはすでに広島市から補助金を受けて事業を行っている病児保育室が2カ所ありますし、各区にもそれぞれ病児保育室がありますが、地域の子育て応援のアンケート等では病児保育への要望が多く寄せられていました。働いているお母さん方からも各地に病児保育室はあっても予約が取りにくく困っているとの声があり、小児科医療検討プロジェクトで検討し、地域のニーズに応えていこう！と病児保育室の開所が決定されました。



かんがる〜むスタッフ一同

本来は、子どもが病気の時くらい仕事を休んで看病することが出来る社会でなければいけないと思いますが、実際にはこれ以上休むと仕事を辞めるしかない、という保護者が多数おられます。広島市の補助金を受けることは現状では困難なので運営は厳しいものとなりそうですが、小児科連携の安心な保育を提供することで保護者の方々の就労を支えていけたらと願っております。おうちの人と一緒に過ごしたい・・・という子どもたちの不安な気持ちをしっかりと受け止めながら、「かんがる〜むに行けば大丈夫！」と親子で安心して利用できる家庭的な病児保育室をめざしていきたいと思っています。



【利用のご案内】

☆保育時間☆

月曜日～金曜日 8：30～18：00、休室日：土曜、日・祝日、小児科休診日

☆利用できる方☆

対象年齢：生後6ヶ月から 小学校3年生まで（※高学年の方も相談に応じます）、定員6名

☆利用料金☆

登録料：1,000円（初回時のみ・年度更新）

保育料：1日 2,500円（組合員2,000円）、半日 1,500円（組合員1,000円）

昼食・おやつ代 500円、お布団シート代 100円、

紙おむつ代 30円（当室の紙おむつを使用した場合）

お問い合わせ電話番号：082-532-1260

（広島市西区観音町16-19 生協小児科ひろしま・病児保育室かんがる〜む）

リハビリテーション科の紹介

現在23名のスタッフ（理学療法士16名、作業療法士5名、言語療法士2名）で皆様のリハビリテーションをサポートさせていただいています。



新病院からは、心大血管リハビリテーションを開始しました。心大血管リハビリテーションとは、患者様にモニター心電図を装着した上で、血圧や心拍数、心電図を経時的に観察しながら、有酸素運動などを行うリハビリテーションです。主としてエルゴメーター、座って行う運動（チェアエクササイズ）、ストレッチ運動などを行います。



入院に関しては地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟が開設されました。地域包括ケア病棟とは、急性期治療を経過し、病状が安定した患者様に対して、ご自宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や支援を行う病棟です。入院前の日常生活までの回復を目標として、リハビリテーションを行っております。急性期病棟と比べ、比較的長期にわたり入院が可能です。家庭復帰を目的としたリハビリテーションを日々実施させていただいております。

回復期リハビリテーション病棟とは、日常生活活動の能力向上と家庭復帰を目的とした集中的なリハビリテーションを受けることができる病棟です。医師、看護師、MSW、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが共同して、それぞれの患者様に合ったプログラムを作成し、これにもとづいて実生活での自立を目指したリハビリテーションを行います。

「私たちは相手の立場に立ったリハビリテーションを協同し提供します」という理念を元に、リハビリテーションの提供を目指してまいりますのでよろしくお願いいたします。

●基本理念●

私たちは、患者さんの立場に立った医療を実践します。

基本方針

1. インフォームド・コンセント(説明と意思決定)を重視し、信頼される医療を提供します。
2. 教育・研修活動をすすめ、医療、看護、接遇の向上につとめます。
3. 地域の人々とともに、医療、福祉、介護のネットワークづくりをすすめます。

編集後記



新病院となって4ヶ月が経過し、中断していたこの「笑顔いっぱい」の発行も再開となりました。私自身、旧病院で30数年働いてまいりましたので、病院が新しくきれいになったことを、大変うれしく感じております。残りわずかですが、患者様のためにこの環境をより快適に維持できるよう努力していきたいと思っております。(E)

